

■表1：出産回数別出生数の推移

(人)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	平成23年比
総計	4498	4475	4402	4443	4395	4345	4076	3927	3708	3677	3448	3332	74.1%
第1子	2178	2215	2219	2232	2208	2141	1957	1889	1725	1808	1718	1654	75.9%
第2子	1757	1687	1627	1628	1651	1662	1637	1533	1477	1355	1250	1212	69.0%
第3子	471	470	460	488	430	459	405	417	412	418	393	377	80.0%
第4子	79	81	81	75	77	65	66	70	71	80	72	71	89.9%
第5子	10	18	12	16	21	11	7	10	15	12	11	14	140.0%
第6子以上	3	4	3	4	8	7	4	8	8	4	4	4	133.3%

※ 西宮市統計書（保健所保健総務課）の数値を抜粋

■表2：利用保留児童・内訳の推移

(人)

		R4	R5	R6	R7
申込者数(A)		3226	3330	3493	3402
入所児童数(B)		2294	2218	2235	2254
利用保留児童数(C)=(A)-(B)		932	1112	1258	1148
待機児童	育児休業中(D)	225	344	368	183
	求職活動休止中(E)	46	44	43	36
	企業主導型保育事業に入所(F)	148	202	234	220
外	特定の保育所等のみを申込(G)	461	466	492	633
	待機児童=(C)-[(D)+(E)+(F)+(G)]	52	56	121	76

待機児童：218名



■表3：留守家庭児童育成センター需要率の推移

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
育成需要率	30.89%	32.75%	35.47%	37.42%			
(参考)	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7
保育需要率	31.39%	33.72%	35.64%	37.57%	40.22%	41.88%	43.94%

現在待機が生じているもしくは、来年度以降に生じる可能性が高い小学校では、

直営型の放課後キッズの開所時間を委託型に合わせる、もしくは、直ちに委託型へ移行するべき。

●1号認定児童…満3歳以上、

保育を必要とする事由に該当しない。

●2号認定児童…満3歳以上、

保育を必要とする事由に該当する。

●3号認定児童…0歳～2歳

保育を必要とする事由に該当する。

「長時間預かりを実施する私立幼稚園」も対象とした
神戸市の人材確保支援

○保育人材の確保・定着促進にかかる一時金（最大160万円）

1・2年目：最大30万円、3～7年目：最大20万円

○保育士奨学金返還支援事業

神戸市在住で採用後7年目まで。月額5千円まで補助。

○未就学児を持つ保育士に対する保育料一部貸付

月額上限2万7千円（最大1年間）。

新たに保育士として勤務、産後休暇または育児休業から復帰する際の子供の保育料の半額を補助。

○潜在保育士等職場復帰支援一時金

パート職員として「朝」もしくは「夕」の時間帯、または、「休日」を含む勤務を行う場合10万円の一時金を支給。